

# ケアハウス 日帰りバス旅行

2013年11月22日(金)



今年のバス旅行は、越前海岸へ新鮮なカニを食べに行きました。海岸沿いで食べるカニは雰囲気もあって一段と美味しく感じられ、「とれたては新鮮で美味しいわぁ」と満足されていました。

食事が終わり、バスで日本海さかな街に立ち寄り、海の幸や福井の名物等を買って物さされました。入居者様の満足そうな笑顔がとても印象的でした。

帰りはカラオケで盛り上がり、楽しい思い出作りができました。



# ピスガからの風

## 第36号

2014年1月

社会福祉法人 近江ちいろば会

ピスガこうせい 〒520-3242 滋賀県湖南市菩提寺327-4

TEL.0748-74-3900 (代表)

FAX.0748-74-3910

http://chiiroba.jp/

### 寒中お見舞い申し上げます。

新しい年をお元気で迎えのことと存じます。

今年も、皆様にとって素晴らしい年でありますようにお祈り申し上げます。

消費税のUPや必需品、光熱水費の値上がりで高齢者には住み辛い世の中になりつつありますが、地域の皆様同士が手を取り合い、助け合いお互いが補い合って歩むことによりカバーをしていきたいものです。

近江ちいろば会も、地域の一員として介護保険事業のみならず、多面的にお役に立てるように励んでまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



館長 森口 茂

## 消防・避難訓練



11月7日の午後から、今年度2回目の火災避難訓練を実施しました。ケアハウス入居者の皆さまをはじめ、デイサービスのご利用の皆さま、各事業所の職員等、総勢合わせて約70名で訓練を実施しました。訓練内容としては、通報訓練・屋内避難訓練・消火訓練を実施して、最後に甲賀消防署員の方からの総評を頂きました。

常日頃から緊急時の備えの大切さを感じる訓練となりました。



## 定期採用者 内定式

2013年10月4日に内定式を開催しました。

2014年4月の定期採用は、4名です。新しい風を吹き込んでくれることを期待しています。



## 寄付金・後援会費 感謝報告

2013年8月26日～2013年12月17日までの後援会費〔順不同・敬称略〕

後援会へのご加入をお願い申し上げます。ご協力いただきありがとうございます。後援会へのご芳名を掲載し、報告と御礼とさせていただきます。

- |        |        |       |
|--------|--------|-------|
| 村田 信子  | 鈴木 妙子  | 鈴木 仙成 |
| 立石 勤   | 辻 康    | 信愛幼稚園 |
| 堀江 義隆  | 富岡 幸生  | 草津教会  |
| 今西 伊都子 | 田中 ミドリ | 前田 敬子 |
| 宇田川 潔  | 坂田 由次  |       |
| 鈴木 一隆  | 扇田 幹夫  |       |

### 事業内容

ケアハウス ピスガこうせい/ほだいじデイサービスセンター/ほだいじホームヘルプステーション/ほだいじ居宅介護支援センター/高齢者支援センターほだいじ/グループホームほだいじ/中央デイサービスしんあい/小規模多機能型居宅介護 ほだいじみんなの家/みなくちみんなの家(グループホーム、デイサービス、ケアプランセンター)/ほだいじ訪問看護ステーション

発行日 2014年1月

発行責任者

理事長 奈良 豊 夫  
館長 森口 茂



取り扱い金融機関 郵便局  
口座番号 00960-0-109363  
社会福祉法人 近江ちいろば会  
会費：年額1口 5,000円(何口でも可)

## 「今のうちに考える」

私たちの毎日は、衣食住に関わることの連続です。食材を買って料理したり、時には外食したり、洗剤を買って洗濯したり、切れた電灯の交換をしたり、本を買って読んだりもします。その他に、生活して行くためには、いろいろな手続も必要です。銀行から預金の引き出しや、支払いや、年金の身分証明や、かなりの数の手続が必要です。しかし、高齢にともなって、これらの生活して行くために必要な各種の作業や手続が、自分ではできなくなったらどうしよう、という心配は誰にもあると思います。また、亡くなった時に、関係する費用の支払いや、残った財産の処理をどうしようか考えるのではないのでしょうか。信頼できる身内や友人にまかせることが出来ればいいのですが、そういう人がいるとはかぎりません。このような心配に対応して、第三者(家族、友人も含めて)が本人に代わって処理してくれる制度があります。公的な「成年後見制度」や、信託銀行による「遺言信託」「遺産信託」など本人の代わりをする制度です。これらの制度を契約をしておけば、どんなことがあっても、自分の思ったとおりに措置されるのでとても安心です。「成年後見制度」については、各施設や自治体でも紹介してくれます。遺言信託や遺産信託については、大抵の信託銀行が講座を開いていますし、直接相談にもしてくれますので、これらの制度を利用する、しない、に関わらず、聞いておくのも参考になります。ただし、これらの契約は、制度を運営するための費用の支払いは当然必要ですが、いざという時に、残った人たちに負担や混乱をかけないためには考えておいてもよいのではないのでしょうか。仏教では、人の一生を「生老病死」と言いますが、「死」を前提として今を生きるということですので、今のうちにこれからのことを考えたいと思うのです。

評議員 平野 正

## 創立18周年祝賀会

9月6日(金) 法人の理事・評議員様、職員約80名の参加のもと、「創立18周年記念祝賀会」を開催いたしました。

最初に、奈良理事長より「お祝いのお言葉」を頂戴し、続いて10年勤続表彰を2名の方に行いました。

その後、和やかに会食し、昨年入職した若手職員有志による「マツケンサンバ」で盛り上がりました。

あと二年に迫った20周年に向けて、心を通わせる豊かな時間となりました。



## 基本理念：人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。

私たちはキリスト教の精神に基づいて、高齢者の全生活において、「隣人愛の奉仕」を実施することを基本理念とします。

# グループホーム みなくち みんなの家

# 一泊旅行

2013年11月20日(水)・21日(木)

グループホームみなくちみんなの家では今年初めて、入居者の方とご家族、職員の総勢32名で11月20日・21日に長浜・彦根方面へ一泊旅行に行きました。長浜で昼食を取り、彦根城のお堀を散策した際は紅葉を楽しんでいただけました。宴会では、入居者の方に乾杯の音頭を取って頂き、カラオケ大会を行い、終始温かい雰囲気でした。今後も入居されている方々が、ご家族と共に笑顔で過ごしてもらえる機会をたくさん作っていければと思います。



# 滋賀県老人福祉施設協議会研究大会 2013年11月16日(土)

研究大会に二つの事業所が発表をおこないました。グループホームでお元気に快適に人生の最後までお過ごしいただく取り組みが盛り込まれていました。

事業所 グループホーム ぼだいじ  
 テーマ 「本人や家族の思いに沿う看取りを行うために」  
 百歳体操の取り組みと看取り  
 発表者 山内 千鶴 北川 瑠美子

今回の発表では、看取りに焦点をおき、寝たきり状態ではなく最期までその人らしく過ごして頂くため「百歳体操」に取り組んだ事と、またその成果の発表を致しました。



事業所 グループホーム みなくち みんなの家  
 業務改善活動を通して  
 ～入居者様の日中帯の  
 リハビリパンツ、パッド使用の適正化～  
 発表者 中澤 紘子 大島 正巳

業務改善活動の手法を使い、チーム一丸となって取り組んだことで、入居者様の排泄用品の適正化を図ることが出来ました。



# グループホーム ぼだいじ

# 食事会

2013年9月21日(土)



今回は守山のラフォーレ琵琶湖でのお食事会を行いました。

入居者さま16名ご家族さま10名のご参加をいただき、楽しいお食事会になりました。お食事を召し上がっていただきながら日頃の入居者さまの様子をスライドで拝見いただき、時折、笑い声や歓声もあり、なお一層楽しいお食事会になりました。

カラオケや職員による手品などでもお楽しみいただき、ご家族さまと入居者さま、そして職員との関係作りとして、とても素敵な時間を持てた事を嬉しく思っております。



# クリスマスページェント

2013年12月19日(木)

信愛幼稚園児59名が、ページェント(生誕劇)を演じてくれました。  
 かわいい園児の姿に、皆様大満足でした。



# 職員研修会

①所長・主任研修の様子 9月26日(木)  
 10月 8日(火)

研修の今年度のテーマは「組織と個人」でした。組織は、ご利用者(外部)に向かって価値を提供していること、私たちは、ご利用者の評価をいただき、自分たちの目的を達成していることを学びました。



②非常勤職員研修の様子 10月・11月 各3回

今年度、初めての取り組みとして、職場で重要な役割を果たしている非常勤の方々を対象に、「わかりやすい認知症のチームケア研修」と、自分たちの職場を守るルールでもある「就業規則」の研修を行いました。今後も、法人として非常勤職員の成長を支援していきます。

